

# 人や国の不平等をなくそう



## 世界の格差を知っていますか？

現在、先進国と発展途上国との大きな**所得格差**が問題となっています。1人あたりの国民所得が最も高いノルウェーと最も低いブルンジの間には**300倍**近い格差があります。そして、このような貧困地域は主にサハラ以南アフリカや南アジアに集中しています。

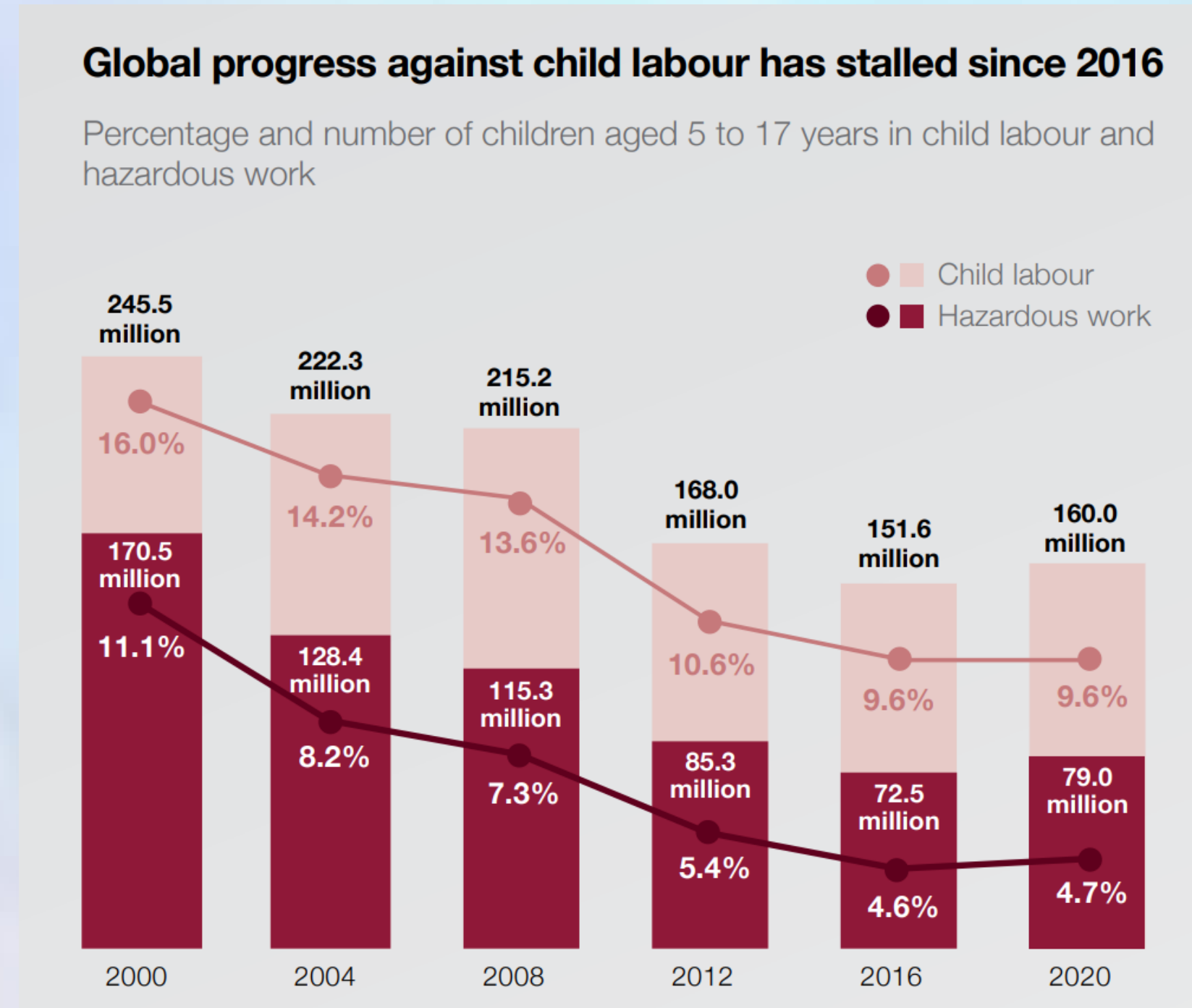
※参照 [世界の貧困の現状と主な要因～SDGs～ | アピステコラム](#)

## 学校に通えない子どもたちの存在

貧困の多い発展途上国では児童労働が多くみられます。児童労働とは、法律で定められた就業者最低年齢を下回る年齢の児童によって行われる労働のことを指します。

児童労働は近年減少傾向にありますが、それでも世界の子ども(5～17歳)の**10人に1人**は労働を課せられています。また、児童労働の約20%がアフリカに集中しています。これには親の所得や育つ地域の環境が関係していると言われています。

※参照 [児童労働とは？世界の現状を知り、対策や支援に協力しよう](#)  
[児童労働とは | ストップ！児童労働 キャンペーン2018](#)



## 今、私たちにできること

それは**フェアトレード商品を買ってフェアトレードを支援すること**です！「“フェアトレード”って聞いたことあるけど、具体的なことはあまり知らない」という方も多いのではないのでしょうか。

フェアトレードとは「**公平・公正な貿易**」のことです。発展途上国の原料や製品を適正な価格で購入することによって、立場の弱い途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を促すことができます。フェアトレードには基準があり、その基準には以下の**3つの原則**があります。

※参照 [フェアトレードミニ講座 | フェアトレードとは？](#)

### フェアトレードの3つの原則



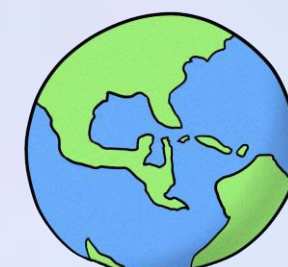
#### ① 経済的基準の原則

最低価格の保証  
長期的取引の促進



#### ② 社会的基準の原則

安全な労働環境  
児童労働・強制労働の禁止



#### ③ 環境的基準の原則

有機栽培の奨励  
土壌・水源・生物多様性の保全

## こんな企業に取り組んでいます

### スターバックスコーヒージャパン株式会社

コーヒーの品質に応じて価格を決めて購入しています。コーヒー生産者の融資先に投資をして生産者が低金利で融資を受けられるようにしています。

### イオン株式会社

イオンのプライベートブランドで販売するカカオは、使用する原料を持続可能性の裏付けが取れたものにする 것을目指しています。

### 株式会社良品計画（無印良品）

フェアトレードコーヒーの販売やフェアトレード商品の拡充を目指しています。

※参照 [企業が取り組むフェアトレードの事例7つをご紹介します！](#)



↑国際フェアトレード認証ラベル

あなたもフェアトレード商品を買って、世界の不平等を直していきませんか？